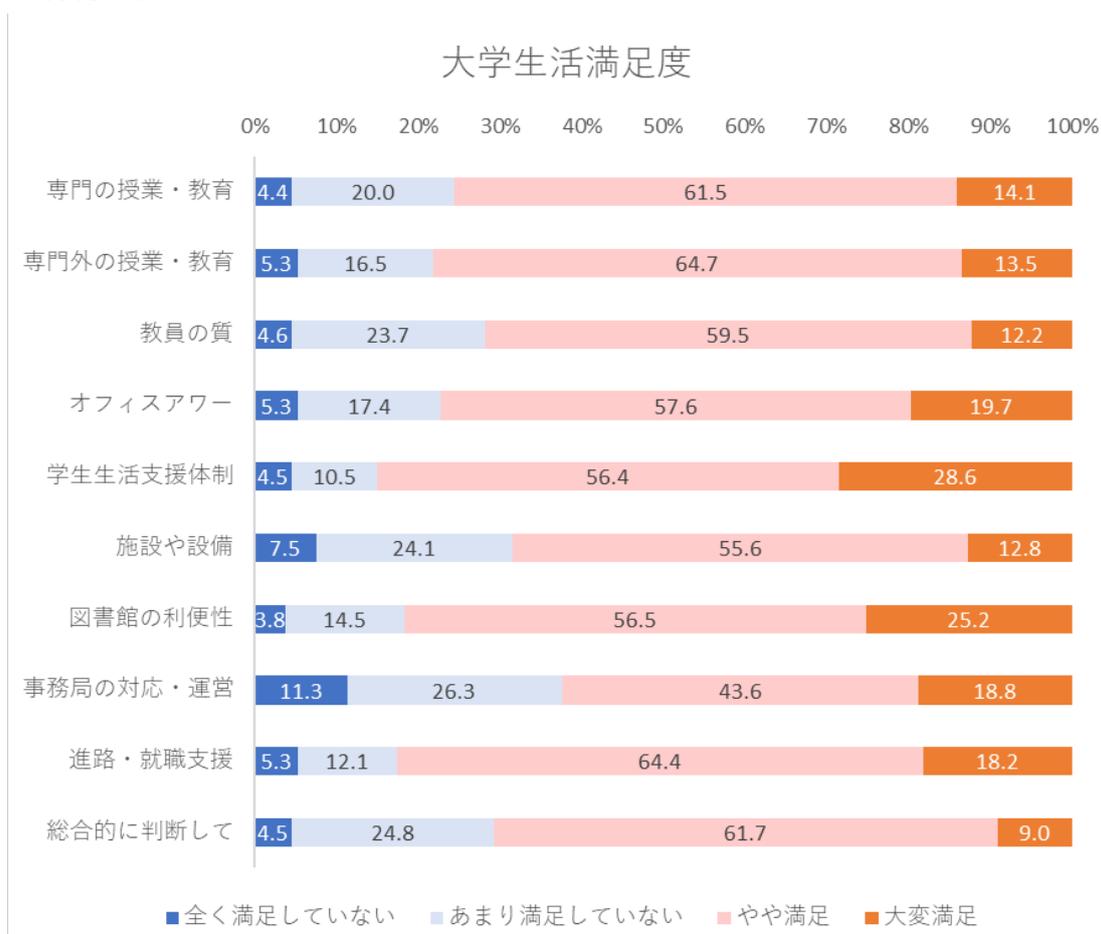


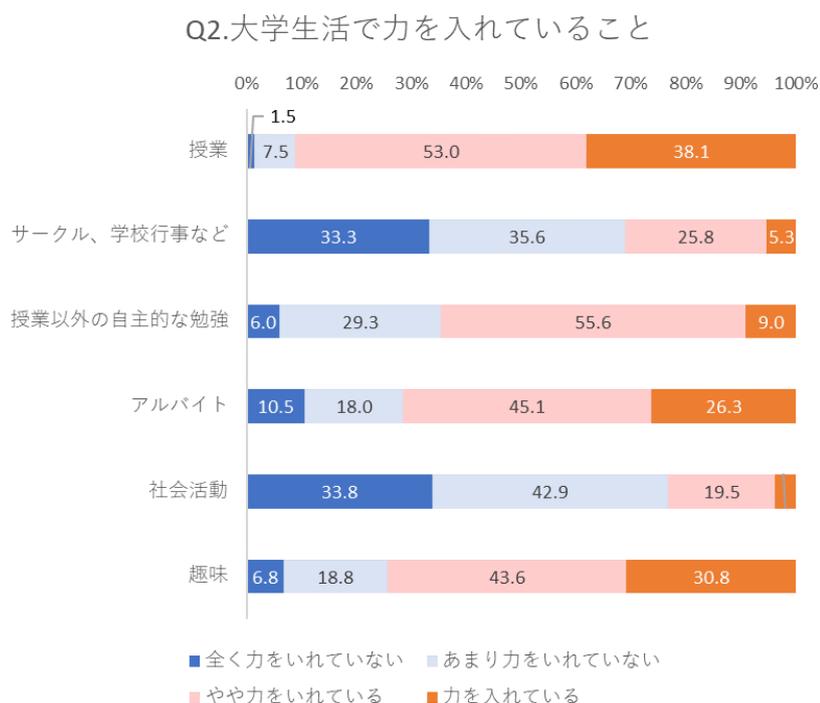
- 実施調査名:「宝塚大学看護学部 2020 年度 学修動向調査」
- 実施期間:2020 年 9 月から 2021 年 2 月初旬
- 対象:全学年
- 方法:Microsoft Forms
- 回収数:1 年次生 52、 2 年次生 42、 3 年次生 22、 4 年次生 19

## Q1. 学生生活満足度



◇ 昨年度と比較して回答傾向に変化がみられたのは、「事務局の対応・運営」と「図書館の利便性」の2項目であり、どちらも「全く満足していない」「あまり満足していない」が若干増加している（事務局対応が12ポイント増、図書館が9ポイント増）。コロナ禍での大学運営の課題が表れていると考えられる。

## Q2. 大学生生活で力を入れていること

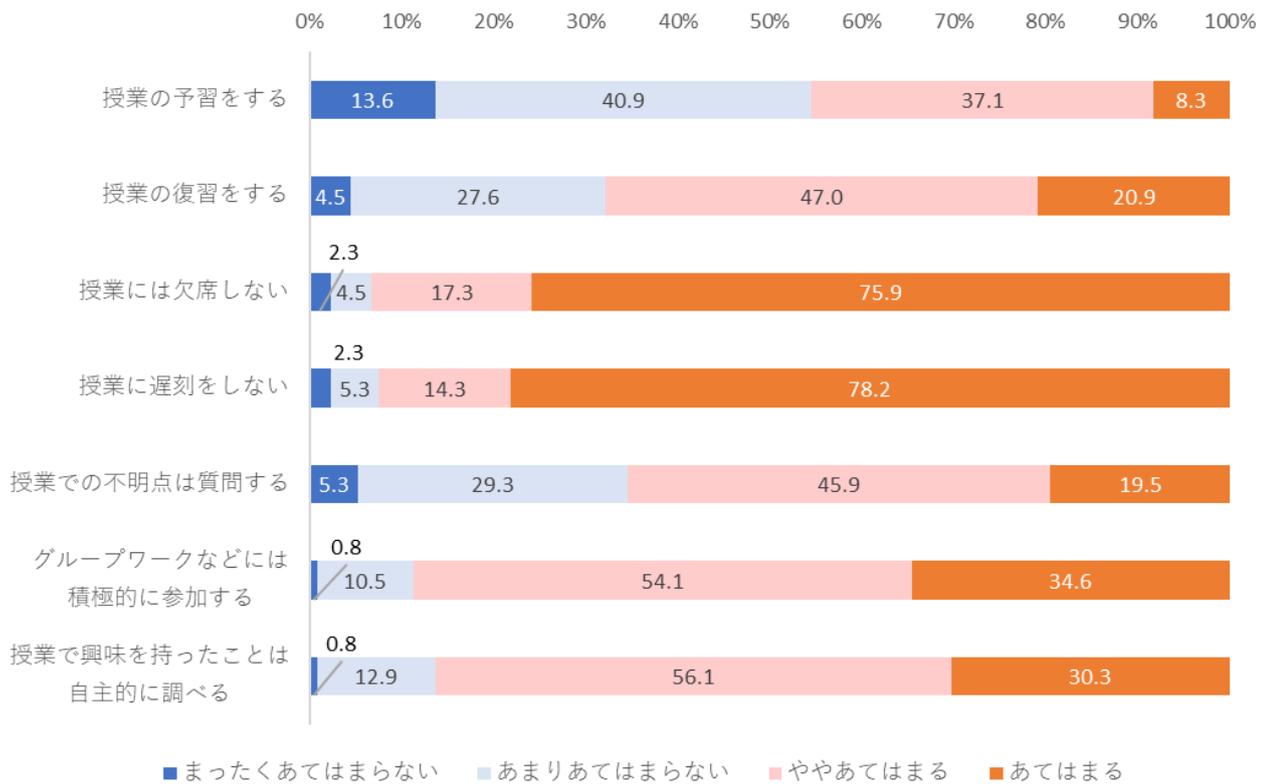


◇ 「授業に力を入れている」が昨年度同様もっとも多く、社会活動がもっとも少ない。

◇ 昨年度に比べると「授業以外の自主的な勉強」に力を入れているという回答が10ポイント程度増加しており、今年度調査への回答者の偏りによるものかもしれない。

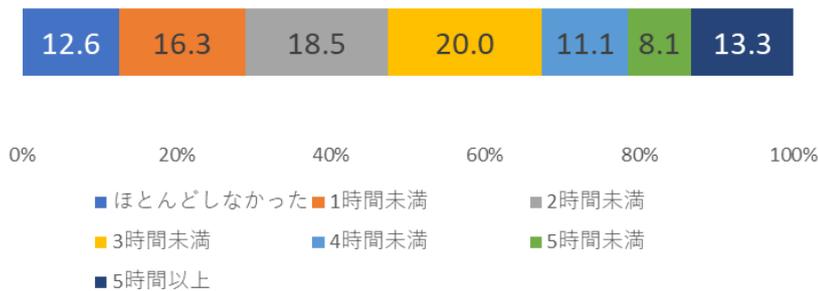
### Q3. 学習習慣・学習意欲

#### 学習習慣

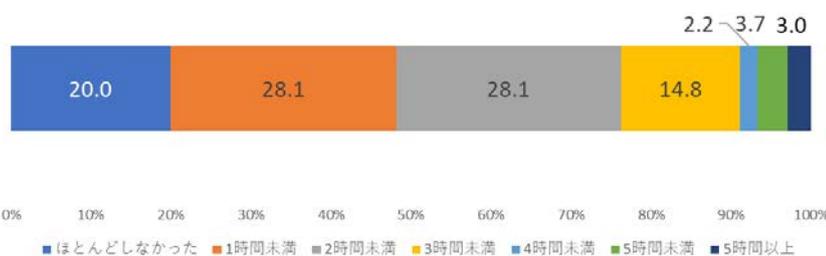


◇ 「授業への遅刻・欠席をしない」がそれぞれ9割を超えており、昨年よりもやや多い。予習をするが5割程度、復習や不明点を質問するが7割程度とやや少ないが、昨年度に比べて、それぞれの項目にあてはまると回答する割合が高いことから、学習習慣の身につについている層が調査に回答している可能性がある。

大学入学前の学校で、授業以外に1日平均で何時間くらい勉強していましたか。



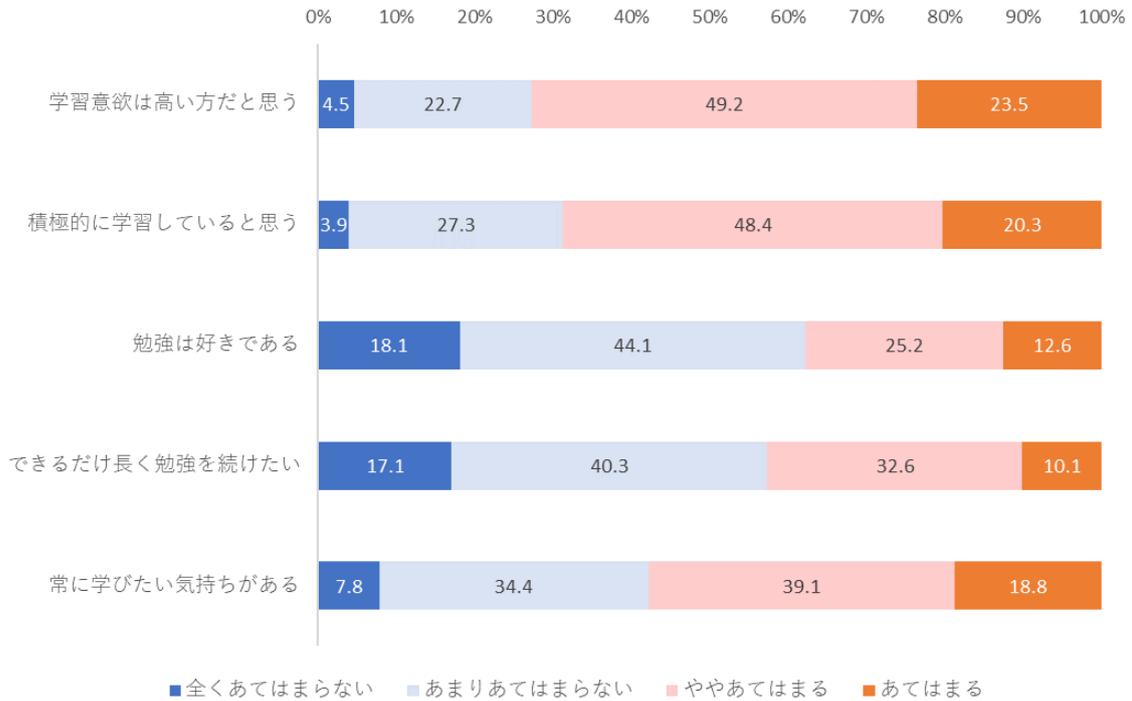
大学の授業以外で1日にどの程度勉強しますか



◇ 入学前の学習時間は、1時間までが3割程度であり、全体的にみて昨年度とほぼ同じ傾向である。

◇ 現在の学習時間は「1時間まで」が5割程度で、昨年度よりやや少ない。入学前より入学後のほうが学習時間が減少する傾向は昨年度と同様である。

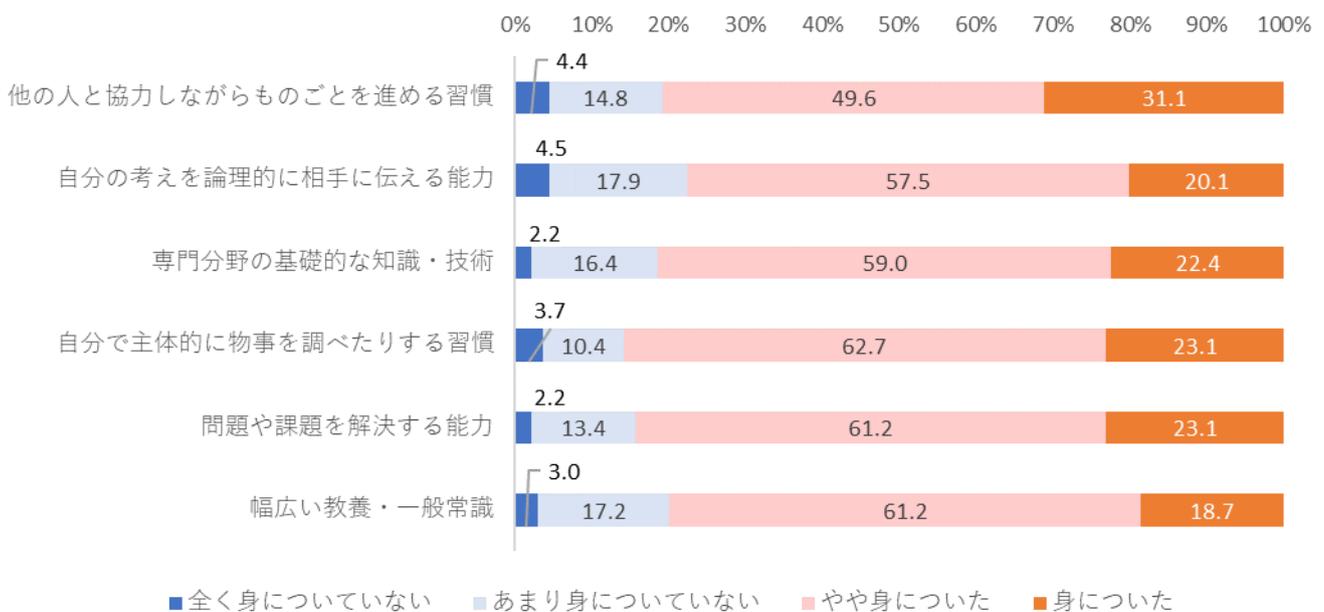
## 学習意欲



◇ 全体的にみて、昨年度より各項目にあてはまると回答する割合が高いが、「勉強が好き」については昨年度とほぼ同じである。学習習慣だけでなく、意欲の高い層が回答していると考えられる。

## Q4.大学で身についたこと

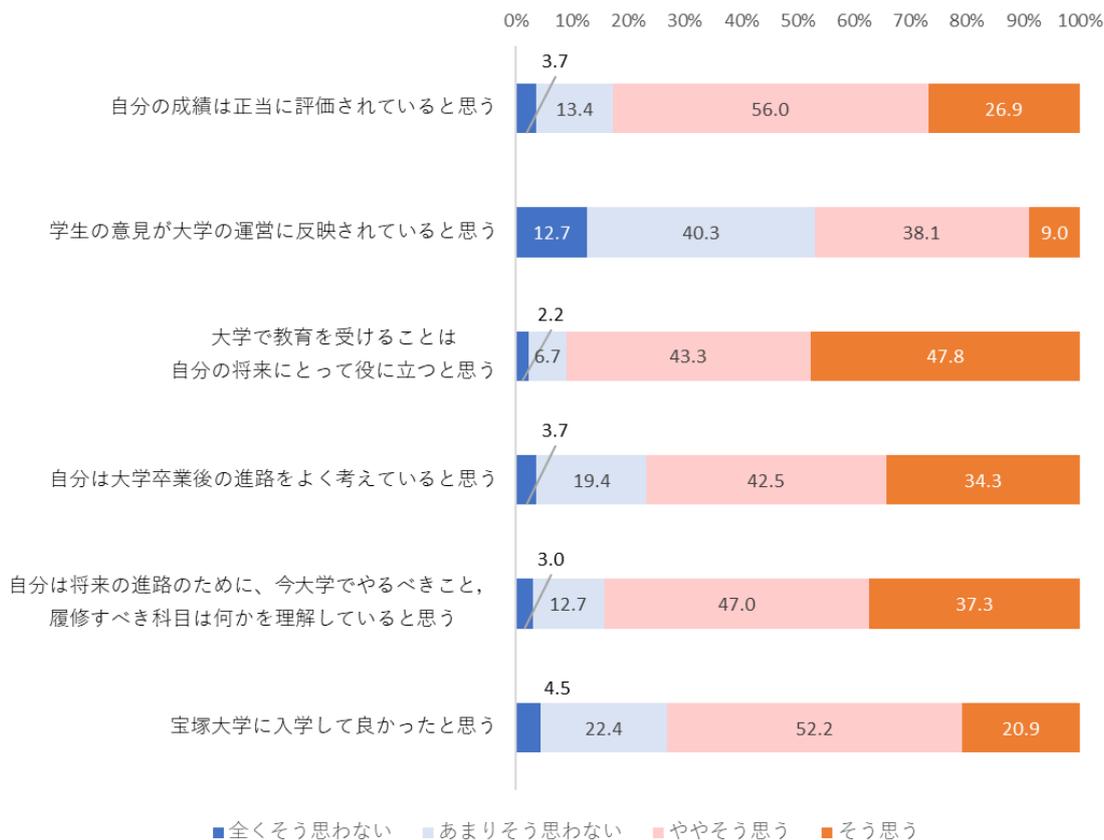
### 大学で身についたこと



◇ 昨年度に比べて、「ほかの人と協力しながらものごとを進める力が身についた」が9ポイント、「専門分野の基礎的な知識・技術が身についた」が6ポイントと、それぞれ低くなっている。遠隔授業による課題が表れていると考えられる。

## Q5. 大学への見方、大学での自分

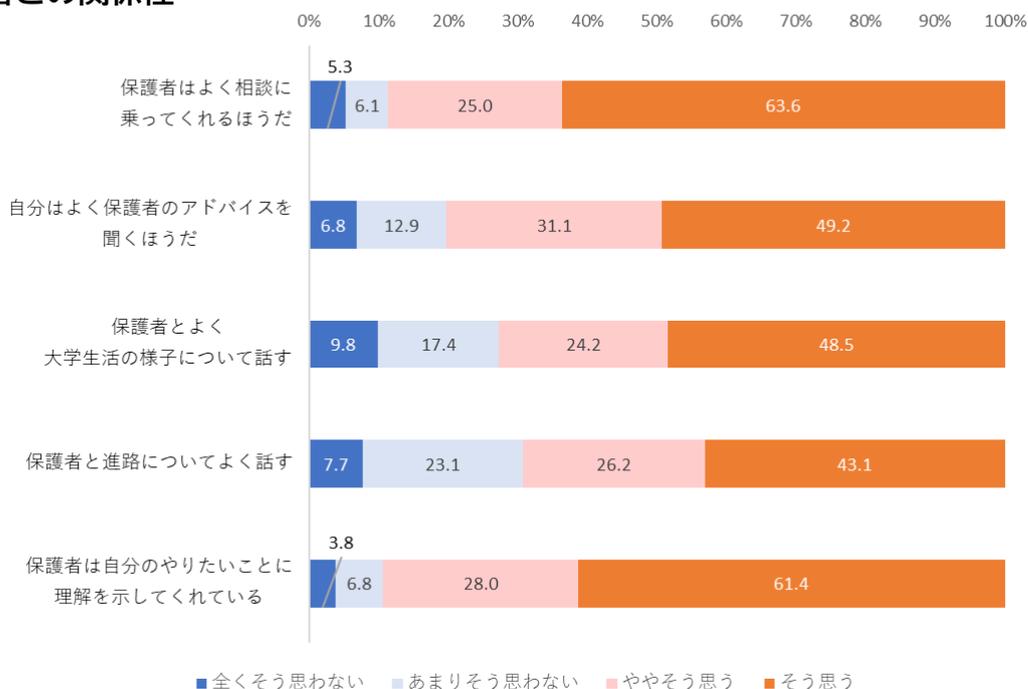
### 大学への評価・大学での自分



◇ 「学生の意見が反映されていると思う（そう思う+ややそう思う）」が、昨年度より9ポイント低い。

## Q6. 保護者との関係性

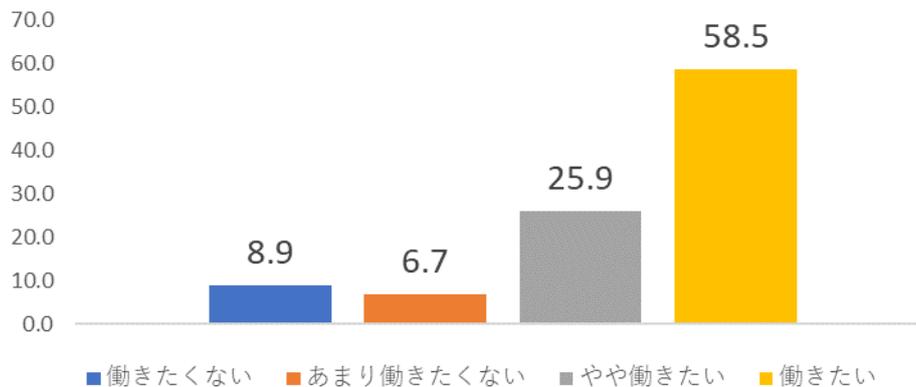
### 保護者との関係



◇ 保護者との関係については昨年度とほぼ同様であり、関係性は良好な学生が多い一方で、大学生生活や進路についてはあまり話さないという傾向もみられる。

## Q7. 看護師志望度

あなたは大学卒業後、看護師として働きたい  
と思っていますか。



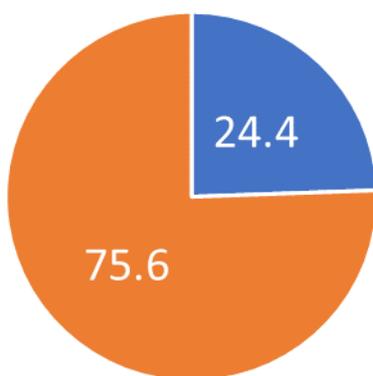
◇ 看護師志望度の分布は、昨年度とほぼ同様である。

※ 「あまり働きたくない」「働きたくない」と回答した方にお聞きします。その理由は何ですか。

- ◇ あくまで大学卒業資格と看護師国家資格を保持したいだけだから。
- ◇ この質問に対して、答えが出ていません。助産師になることも考えています。そこで、看護師の資格を取ってそのまま就職するか、助産師になるため進学するかははっきりしないためこの質問にはこたえることができません。
- ◇ この大学で看護師になれると思わないから
- ◇ しんどさを知ってしまったから。
- ◇ 患者の命を預かる自信がないから。
- ◇ 看護師としては1から
- ◇ 今の学習段階で働きにでても何も出来ないし、患者さんのためにもならないと感じるから。また、演習で先生によって教え方が異なり教わった通りに行っても違うと怒られ話を聞いていないと言われたから
- ◇ 今楽しくないから
- ◇ 事業をするため
- ◇ 自分に自信がない
- ◇ 実習で精神症状と身体症状がでたため向いていないと感じた
- ◇ 実習に行って働きたくないと思ったから。
- ◇ 実習を通して看護師の裏側を知る場面も増え、憧れは消えたから。
- ◇ 助産師になりたいから
- ◇ 他にやりたいことがあるから
- ◇ 他に学びたいことがあるからです。
- ◇ 注射が怖い
- ◇ 半年間大学にきて、自分が何をやりたいのか分からなくなってきた。実習でも、うまくできずうまくできない部分を改善できていないので向いていないと思った。
- ◇ 怖そう 自分に看護師が務まるとは思えない 自信がない

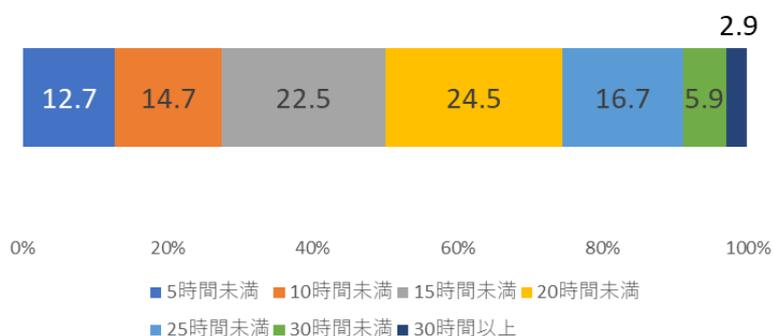
## Q8. アルバイト

### アルバイト実施状況



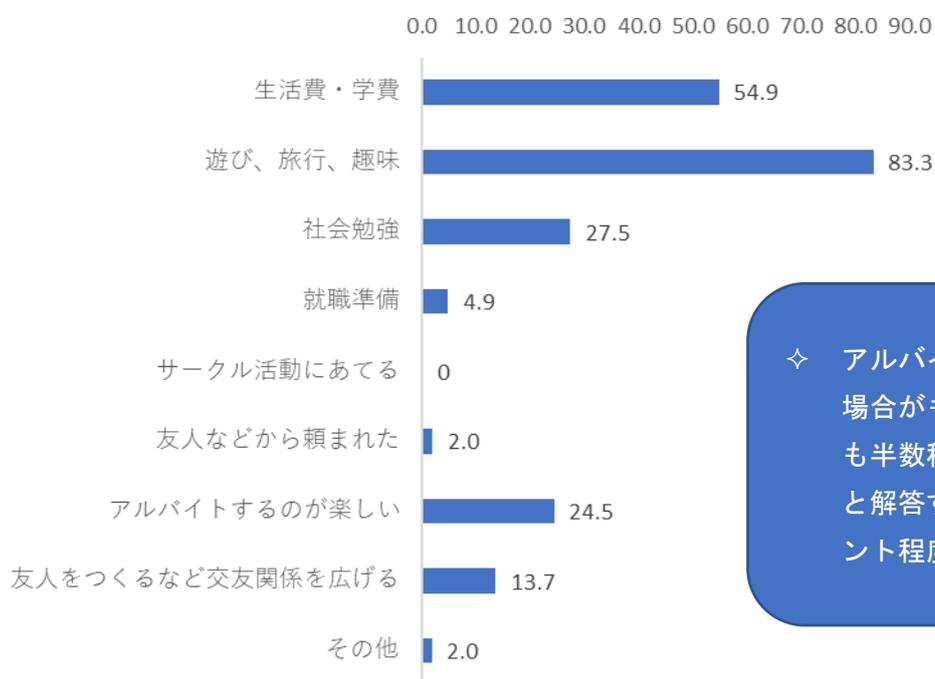
■ していない ■ している

### アルバイト時間（週あたり）



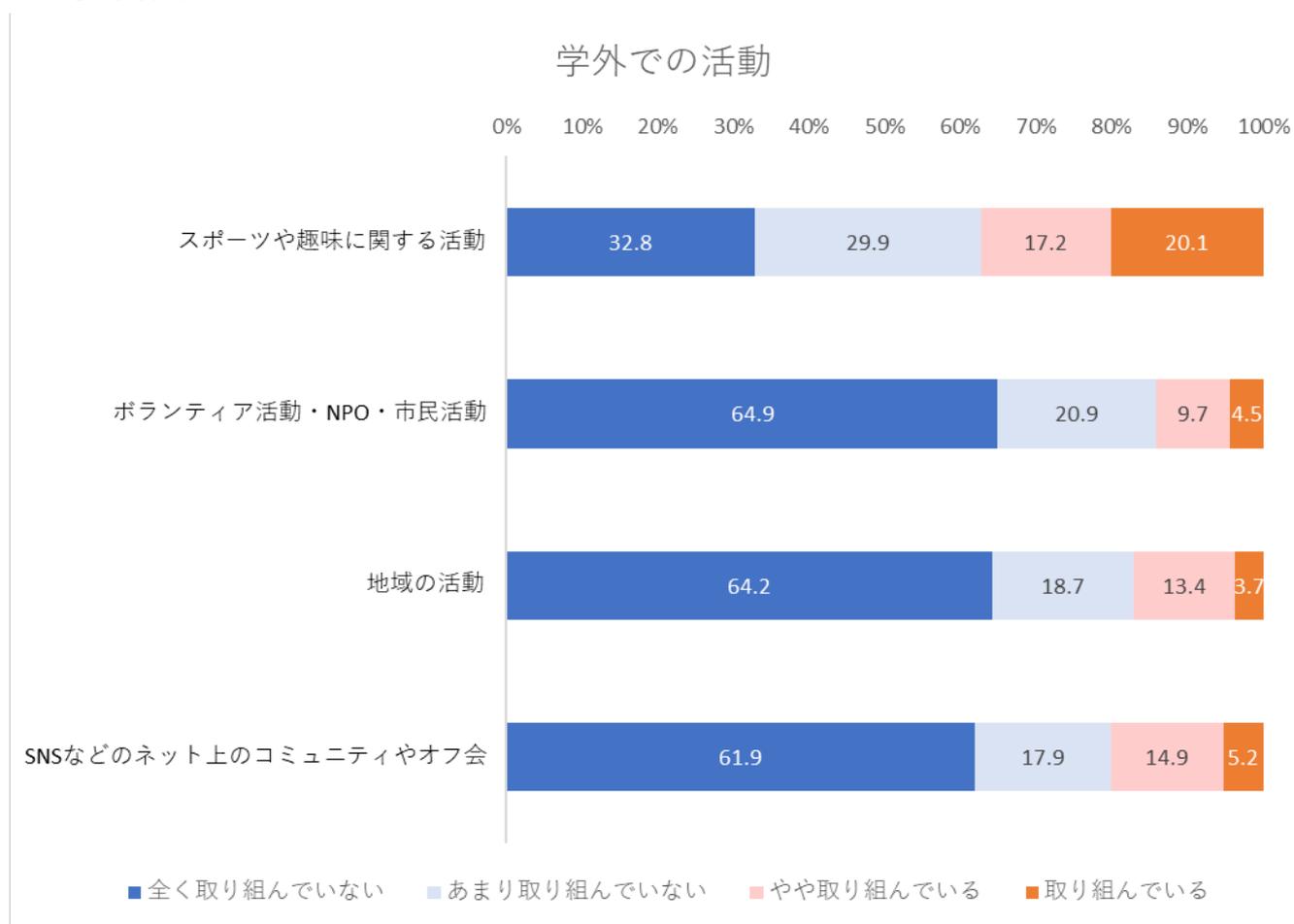
◇ アルバイト率は昨年度とほぼ同じだが、週あたり労働時間は「15 時間以上」が 20%程度昨年度よりも多くなっている。

### アルバイトをする理由



◇ アルバイトをする理由は、遊興費に使う場合がもっとも多いが、「生活費・学費」も半数程度と多い。特に、生活費・学費と解答する割合は昨年度に比べて 20 ポイント程度多い。

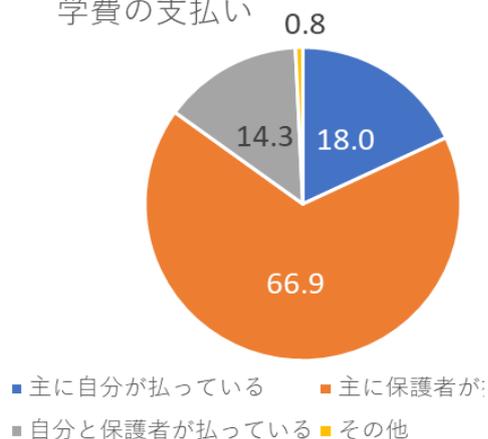
## Q.9 学外活動



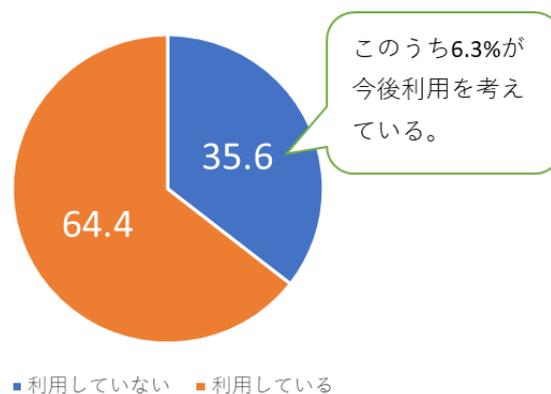
◇ 学外活動については、昨年度と同じ傾向である。

## Q10.学費・奨学金の状況

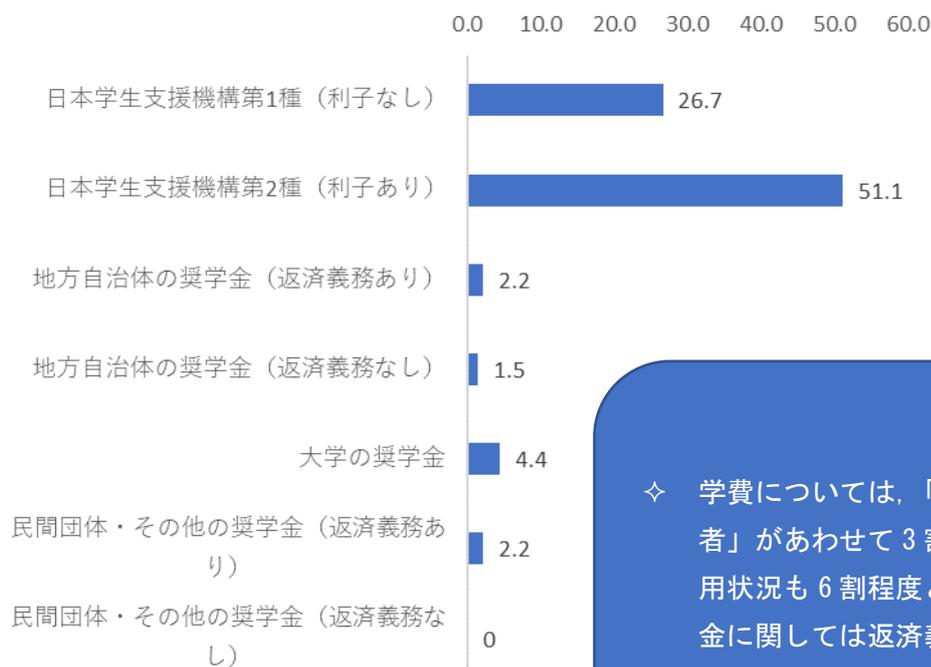
学費の支払い



奨学金利用状況



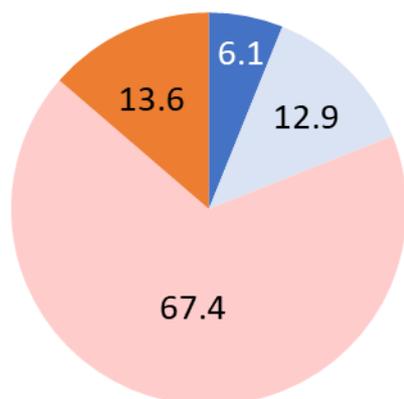
奨学金の種類



◇ 学費については、「主に自分」「自分と保護者」があわせて3割程度であり、奨学金利用状況も6割程度と高い水準である。奨学金に関しては返済義務のあるものを利用している場合がほとんどである。

## Q11. 実習期間中のサポート

実習期間中のサポート



■ 全く満足していない ■ あまり満足していない ■ やや満足 ■ 大変満足

◇ 実習サポートについては、昨年度と同じ傾向である。

※「あまり満足していない」、「まったく満足していない」と回答した方にお尋ねします。その理由は何ですか。

### 1. 教員・全般

- ◇ あまりサポートされていると感じないから。
- ◇ あまりサポートしてくれなかったと感じているため。
- ◇ あまり関係がないかもしれませんが、去年の実習時に教員が自身のノートに生徒の悪口に近いものを書いていたのを見てしまったからです。
- ◇ なんのことかわからない
- ◇ 教員がよく知らない人なため
- ◇ 苦しいのには変わらないから。

### 2. 交通費・実習場所

- ◇ 遠くに実習に行くのに交通費の負担が少ないと感じる。
- ◇ 交通費が出ない。
- ◇ 実習中、アルバイトを禁止されているのに、交通費、実習期間中のホテル代などの補助が少ない 家からの距離を考慮してされていない
- ◇ 人それぞれ通っているところが異なるため朝が早いことなどは仕方ないと思うし学びのためと思うと譲れるが定期外の病院になると奨学金を借りていても予防接種などで自費で払わなくてはいけないお金が多いため負担が大きいから。
- ◇ 実習先が近辺であるとパンフレットに書いていたのにほとんど県を跨ぐ又は学校からも1時間半かかる(家からになると2時間を超える)。そのため、始発に乗らなければならない、交通費がバカにならない。そして交通費はほとんど出ない。

### 3. コロナ禍での対応

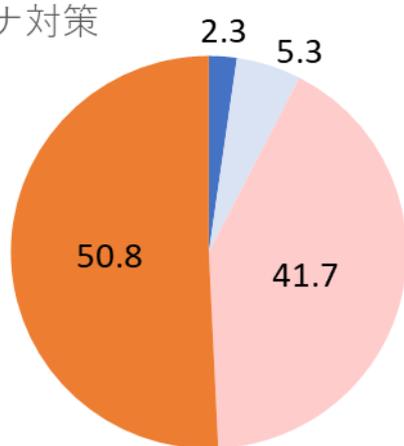
- ◇ 大学にほとんど行けてないのに満額であったため、考慮はなくなったのかと残念だった。
- ◇ 実習授業がないからわからない
- ◇ 前期にオンライン実習で、模擬カンファレンスを行ったが実質は動画を見て 30 分ほどグループで話すだけだったため、実習という感じがあまりなかったから。
- ◇ 前期に全く実習室が使えず、直前に一回確認のために演習があっただけで、技術を確認することができていないのに理解されていないこと
- ◇ 対面授業が少ない
- ◇ 校外での実習を未だに行っていないため。

#### 4. 評価

- ◇ 自分は実習を落とされたのですが公平な評価をされているとは思っていません

### Q12. 大学のコロナ対策

本学のコロナ対策



■ 不十分である ■ あまり十分でない ■ おおむね十分 ■ 十分である

- ◇ コロナ対策については、およそ 9 割が肯定的に評価している。

※どのような点が不十分だと思いますか？自由に書いてください。

#### 1. 授業

- ◇ 絶対にオンラインで受講できる講義を対面になって、対面ですべき講義がコロナ対策のためにできないところ。
- ◇ 対策ができているなら普通に授業ができるはずだから
- ◇ 登校日の日付がばらばらな点
- ◇ 東京アカデミーの講座がオンラインで行っていたのに、感染者数が増加しているのも関わらず登校しなければならなくなったこと
- ◇ 12 月などコロナの感染拡大が予測される時期に登校日を設けるところ。

- ◇ 1時間のためだけに授業に行かなければいけない場合は定期もないのである程度対面授業を1日に固めるなどの対策をして欲しい。
- ◇ あまり行かない方がいいのに教科書販売などで行かなくてはならなかった。他の学校は教科書は郵送で送られていた。

## 2. 連絡

- ◇ コロナへの対策の連絡が遅かった
- ◇ コロナ対策としてオンデマンドを中心に行っている部分は非常にいいと思います。ただ、オンデマンドのスケジュール等を教えて頂かない定期券を買えないという所に不満を感じています。

## 3. 換気・蜜

- ◇ 換気が悪い
- ◇ 換気だと思います。
- ◇ 窓がなく換気出来ないため空気清浄機だけではそもそも無理だと思う。
- ◇ 窓が開かないところ。
- ◇ 教室に窓がない。
- ◇ 教室の窓の開放
- ◇ 事務局前とかに人が密集することがある点
- ◇ 勉強のために3階と6階に人が集まっているため開放する教室を増やす
- ◇ 密集しているから。

## 4. 消毒・検温・マスク

- ◇ トイレの出入り口付近にも可能であれば消毒液の設置をしたほうがより安全性が高まると思う。
- ◇ 入り口でのアルコールの徹底
- ◇ 学内に入ると体温を測ってくださるのですがいつも、35°C台で低すぎる。もともと低くなるように設定されているのかなと思ってしまった。
- ◇ 体温測定をしていると思うが正しい体温が図れていると思えない。
- ◇ 換気できない施設は仕方ないと思うが科目によってフェイスシールド付けるのと付けないのがあることや、意識の違い
- ◇ 教員がマスクをせず授業していることがあった

## 5. 立地・通学環境

- ◇ 学校よりも学校に行く電車の方が危ないと思うのであまり対策されていないと思う。
- ◇ 人数を半分にして授業を行うことは蜜を防げていると思うが、大阪という人が多く動いている場所に来なくてはいけないというところ

## 6. その他

- ◇ 2階図書室がコロナ対策で席を一つ一つ隔離出来ているので20時までにして欲しい
- ◇ 医療系の大学内に新型コロナウイルス陽性者が出ているのにも関わらず、対応は全く変わっていないから。

## Q13 大学の教育内容や設備などに対して、意見・要望などがあれば自由に書いてください。

### 1. 授業について

#### ◆ 課題・お知らせ等

- ◇ 科目によっては一部対面式の授業があることの連絡を受けてから、いつ、どこで、どの科目があるのかの連絡が遅く、不安や不信感が高まってしまった。授業や事務的な連絡が全体的に遅いように感じてしまっています。また、後期の授業開始直後、とある科目では独自の出席管理方法や授業管理方法を行い、ルールに従ったものではなく、事前の連絡もなくそれらが実施されたことで非常に不快感と疑問を覚えました。他学生が学生支援室等に連絡し、相談したことでこのことは改善されましたが、後期授業開始にあたり決めたルールが早速守れていないことに不満を持ちました。そのことに関する謝罪のメッセージ等もその教員からではなく、非常に不快でした。決めたルールを守れない、もしくはそのルールが各教員に連絡が行き渡っていないことは問題であり、看護師という失敗が患者の命取りになる職業を目指す学生の教育には相応しくない出来事であり、対応に誠実さを感じる事が出来ませんでした。
- ◇ ある科目の授業において登校日のお知らせを1週間前にするのはやめて欲しい。そして多くの課題があるにも関わらずその授業の課題の負担がデカすぎる。そればかりに時間がかかり他の教科が疎かになりそう
- ◇ もう少しオンラインでの課題を少なくして欲しい。
- ◇ 課題がとても多いのにそれが最終評価にあまり影響しない授業があること
- ◇ 課題の提出期限が2週間とされているにもかかわらず、その日に出す主旨を伝えずにそれを実行する教員や、他の科目の課題もあることを踏まえずに毎週何時間とかかるレポート課題を出してくるのはどうかと思います。その上、その配分が30%と低く付けられてるところに不満を感じます。頑張った分はもっと付けられていいと思います。その上、対面授業などの登校日の知らせは遅く、行かないといけないのか、行かなくていいのか判断がつかず不安にさせられたと感じます。お知らせを早くすることをお願いします。
- ◇ 後期からは課題の提出時間をややこしくないように揃えるって言っていたにも関わらず、前期よりも時間がバラバラですごくやりづらい。
- ◇ 後期に入り少し課題が増えたかなと思いました。
- ◇ 大学の(オンデマンドや対面)スケジュールを常に見れる状態にして欲しい。
- ◇ 連絡をもう少し早くして欲しい。
- ◇ 対面の授業の日程はなるべく早めに教えてもらえたら嬉しいです。

#### ◆ 授業方法等

- ◇ 教科書を読むだけの授業ならバカでも1人で出来ます。しかしバカは教科書を読むだけでは内容を理解できません。教科書の文章を垂れ流しているだけの授業は自習より内容が薄いと思います。
- ◇ 同じ分野の先生同士で教え方など細かいことを話し合ってから教えて欲しい。1年のときの成績で教わった通りにやり先生から太鼓判を押されていたが試験後、友達と話しているとそれは間違いって言っていたといわれたから。
- ◇ 演習の授業の時に質問に行くと先生によって言うことが違うのでなにが正しいのか分からないことがよくあった。

#### ◆ 授業形態

- ◇ 私は対面授業の方が精神的にも集中することができ、勉強意欲が高まります。遠隔授業だと、通信環境が

悪い場合音ズレが発生し、何度も動画を再度読み込んで再生したりしなければならぬため、集中力がなくなってしまいます。今、大学へのコロナ対策が求められている中であると思いますが、他の学校では対面授業が始まっている所もあるので、はやめの対面授業の再会を検討していただけたら幸いです。私たち学生のためによりよい学習環境を作っていただいているにも関わらず上から物を申し上げてしまい、大変申し訳ございません。

- ◇ 早く対面授業してください。オンライン授業辛いです。
- ◇ 対面授業を増やしてほしい
- ◇ 対面授業とリモート授業が併用されると、とてもやり辛いです。通学中は、授業が受けられないし、その分課題や受けなければならない授業も溜まってしまいます。対面授業は、なるべく1日にまとめて欲しいです。
- ◇ アンケートとるなら意見を取り入れてほしい。クラス制にすれば対面授業ができるはず。この授業で病院実習に行くのは不安すぎる。予定は早く出してほしい

## 2. 施設・設備について

- ◇ 2年の時にWi-Fiの件について事務局に提出するアンケートに記載をしたがその回答が未だに返ってきていない。
- ◇ カフェなどを設置してほしい。学生が使えるwifiが欲しい。
- ◇ 学食が欲しい。
- ◇ Wi-Fiをつけて下さい
- ◇ 教室に空気清浄機があるが使っているところを1度ほどしかみたことがない。
- ◇ 実習室のベッドなどが古いタイプのもので、新しいものにしてほしい。
- ◇ 食堂がほしかったです。
- ◇ 図書館の開館時間を伸ばしてほしい
- ◇ 2階の閲覧室を20時まで開放してほしいです。
- ◇

## 3. 学費・教材費関連について

- ◇ 前期はコロナの影響でほとんどオンライン授業で家でのWi-Fiやパソコン等ネット環境を揃えましたが、大学での施設費等使っていないものもお金を取られたのがずっと納得いきません。もう少し支援金か学費を減額してほしいです。
- ◇ オンラインが多いのに学費をもう少し減らしてほしい
- ◇ 前期も後期も今まで通りの学費はおかしいと思う。オンラインなのだから設備費用は返してほしい
- ◇ コロナ中設備費を支払う理由がわかりません。そして授業で使うプリントなど印刷代をこちらが負担する理由がわかりません。是非郵送してほしいです。改善の策はないのでしょうか。
- ◇ 学費で、施設費を支払っているから授業資料を送ってほしい。オンラインでない時は配られていたのに、オンラインになると授業料は同じなのにそう言った出費が増えた。
- ◇ 実習の交通費計算がなぜ大学からなのかが納得いかない、1000円超えた分だけというのも納得がいけない。バイトができない今、収入もないのに交通費でお金がなくなっています。しょうがないのかもしれませんがせめて超えた分ではなく1000円×日数分にできないのですか

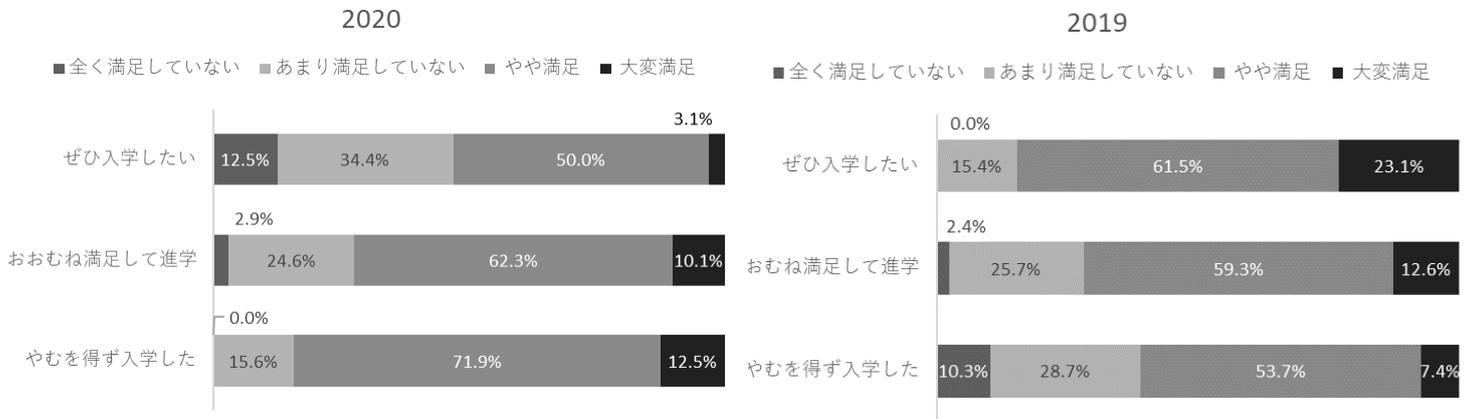
#### 4. 事務局

◇ 事務の受付が人によっては対応にすごく時間がかかる時がある

# 分析編

## 1. 学生生活満足度について

### ■総合的満足度×不本意入学か否か



◇ 2020年度では、積極的な入学動機をもつ層のほうが、大学に対して不満をもつ傾向があり、2019年度とは真逆である。回答数が昨年度の3分の1程度であるという母集団の偏りの影響も考えられるが、期待をもって入学してきた学生への対応が、コロナ禍の中で十分なされていないことが関連している可能性がある。

### ■大学生生活総合的満足度の規定要因

(「満足度:総合的に判断して」を被説明変数にしたロジスティック回帰分析)

※成長実感は、大学で身に力の各項目を主成分分析した第一成分得点、それ以外はすべてダミー変数

#### ○2020年度結果

	B	標準誤差	有意確率	Exp(B)
自分の成績は正当に評価されていると	.003	.714	.996	1.003
学生の意見が大学の運営に反映されていると思う	1.388	.530	.009	4.007
大学で教育を受けることは自分の将来にとって役に立つと思う	1.062	1.015	.295	2.893
看護師志望ダミー	.975	.609	.109	2.652
成長実感	.872	.561	.120	2.392
不本意入学ダミー	.568	.656	.386	1.765
実習サポート満足ダミー	.231	.293	.432	1.259
定数	-6.429	2.067	.002	.002
n		129		
-2LL		119.393		
Nagelkerke R2 乗		.342		

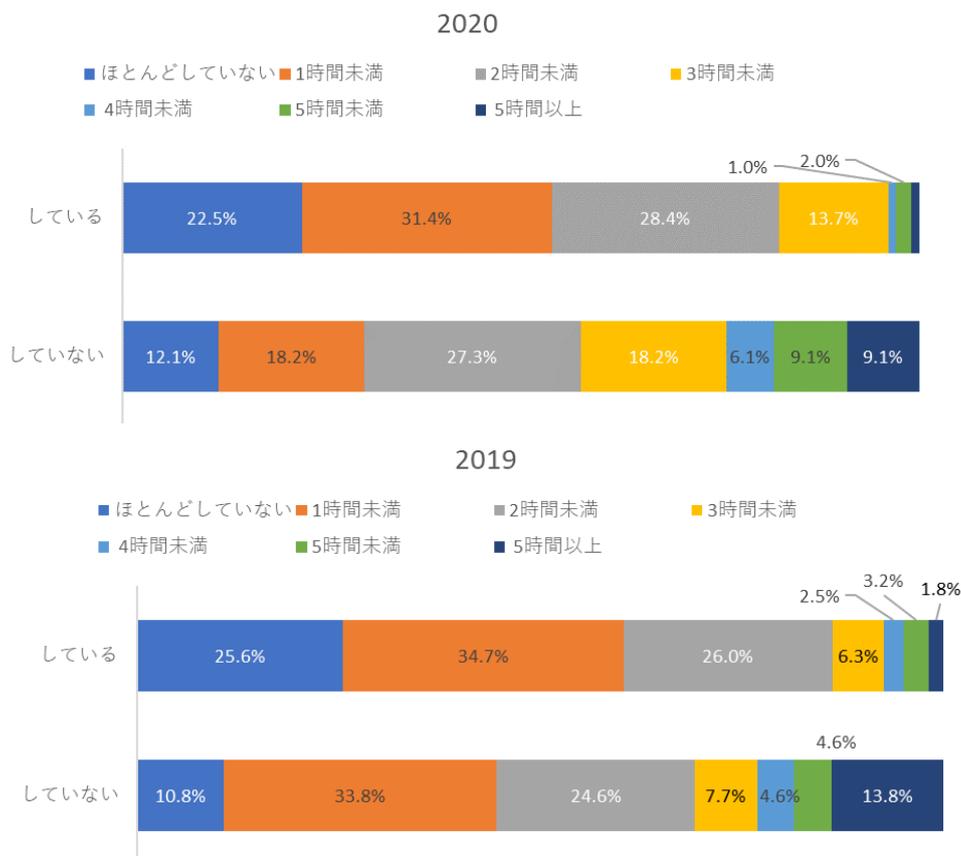
○2019 年度の結果

	B	標準誤差	有意確率	Exp (B)
自分の成績は正当に評価されていると思う	.711	.401	.076	2.036
学生の意見が大学の運営に反映されていると思う	1.454	.313	.000	4.282
大学で教育を受けることは自分の将来にとって役に立つと思う	.431	.535	.420	1.539
看護師志望ダミー	.996	.947	.293	2.707
実習サポート満足ダミー	.955	.402	.018	2.598
不本意入学ダミー	-.828	.290	.004	.437
成長実感	.106	.176	.548	1.112
定数	-6.718	2.341	.004	.001
n			317	
-2LL			299.655	
Nagelkerke R2 乗			.321	

- ◇ 2020 年・2019 年ともに影響力のある変数は、「学生の意見が大学の運営に反映されていると思う」であり、学生の声を大切にされた大学運営は、満足度に直結すると言える。
- ◇ 2019 年度に関しては、不本意入学者の満足度が低くなる傾向があり、実習中のサポートに満足している場合や、成績評価への納得度も満足度を高くすることにつながっている。

2. 学習時間

■アルバイト×学習時間



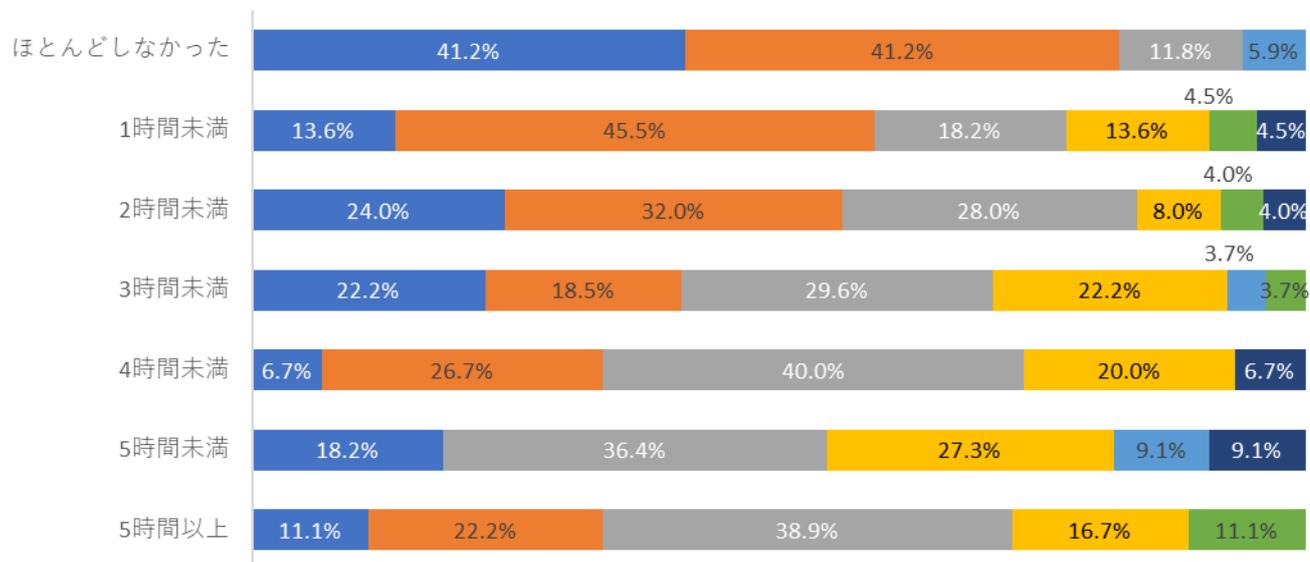
◇ アルバイトをしている層のほうが、していない層よりも学習時間は短くなる傾向にある。

◇ 「ほとんどしていない」+「1時間未満」の割合が、アルバイトをしていない層では3割程度なのに対し、している層では5割である（2020年度）

## ■高校時代の学習時間×大学での学習時間

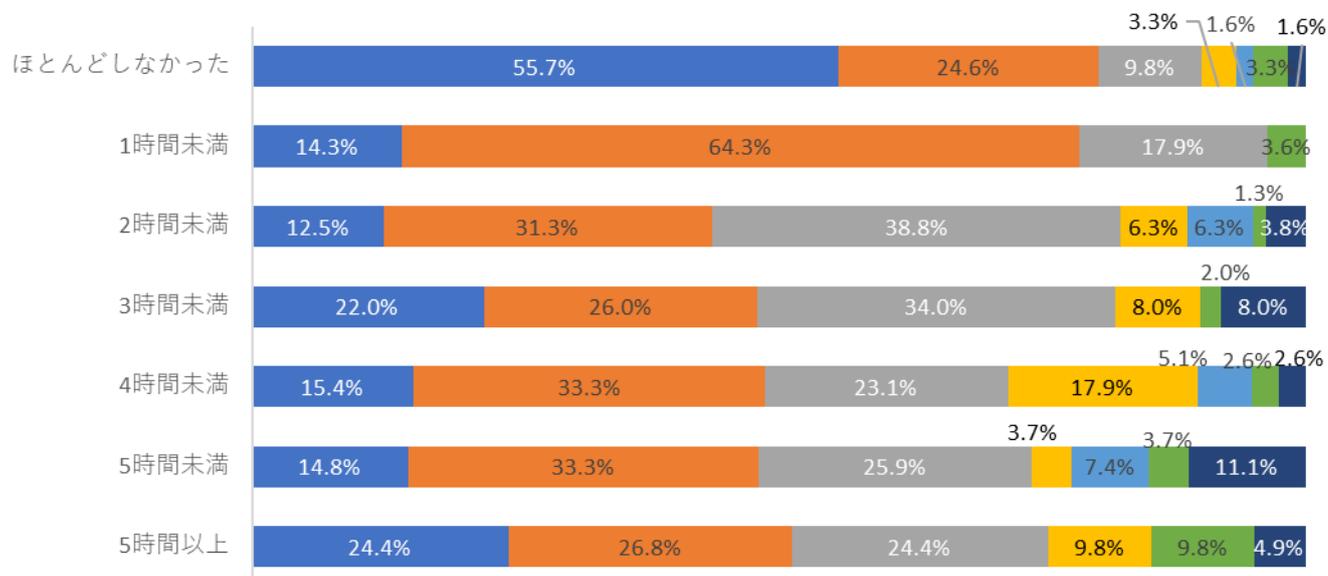
2020

■ほとんどしていない ■1時間未満 ■2時間未満 ■3時間未満 ■4時間未満 ■5時間未満 ■5時間以上



2019

■ほとんどしていない ■1時間未満 ■2時間未満 ■3時間未満 ■4時間未満 ■5時間未満 ■5時間以上



◇ 高校での学習時間が「ほとんどなかった」層は、大学での学習時間も短い傾向にあり、「ほとんどしない」が4~5割程度である。大学入学前に習慣づいていない学習への取り組み方身に着けることを、大学入学後にいかに可能とするかが課題である。

## ■大学生で力を入れていること×学習時間

(※「ほとんどしていない」=1から「5時間以上」=7, までの平均値, t検定 \*p<.05, \*\*p<.01, \*\*\*p<.001)

	授業	サークル、 学校行事	授業以外の自主的 な勉強	アルバイト	社会活動	趣味
力をいれていない	1.75 (12)	2.75 (91)	2.13 (47)	3.18 (38)	2.61 (102)	2.59 (34)
力を入れている	2.84 (122) *	2.76 (41)	3.09 (86) ***	2.58 (95) *	3.23 (31) *	2.81 (99)

授業以外の自主的な勉強に力を入れていると回答する層は、そうでない層に比べて学習時間が有意に長い。社会活動に力を入れている層の学習時間も長いことから、最低限の授業への取り組み方とともに、それ以上の学習に自己で取り組めるような環境を整えることも大切である。

## ■学習時間の規定要因

(「大学の授業以外で学習する時間」を被説明変数にした重回帰分析)

### ○2020年度結果

	非標準化係数	標準誤差	標準化係数	有意確率
アルバイトダミー	-.028	.269	-.308	.000
看護師志望ダミー	.221	.321	.056	.492
不本意入学ダミー	.302	.276	.090	.276
大学入学前の学習時間	.190	.063	.250	.003
定数	2.317	.666		.001
n		129		
調整済み R2 乗		.135		

### ○2019年度結果

	非標準化係数	標準誤差	標準化係数	有意確率
アルバイトダミー	-.828	.231	-.190	.000
看護師志望ダミー	1.064	.587	.096	.071
不本意入学ダミー	-.256	.188	-.073	.173
大学入学前の学習時間	.167	.046	.190	.000
定数	-.272	1.203		.821
n		317		
調整済み R2 乗		.076		

◇ アルバイトをしていると、学習時間が短くなり、大学入学前の学習時間が長いと現在の学習時間も長くなるという関係性がある。不本意入学かどうかによる学習時間の差はない。看護師志望度については、2019年度は10%水準ではあるものの、看護師志望が明確なほうが学習時間も長くなる傾向がみられる。

今年度調査は、回収率が3割程度であり、比較的学習意欲の高い層に回答が偏っていたと考えられるが、全体的な回答傾向は昨年度に比べて大きな違いはない。

大学満足度に影響を与える要因として、2019年・2020年ともに「学生の意見が反映されること」があがっている点は、本学のような小規模大学の特徴かもしれない。

コロナ禍で、本来の学生生活をおくることができず、期待をもって入学してきた層ほどその弊害を感じていることが読み取れるため、学生の意見を聞く機会を設け、それを活かしていくことは今後よりいっそう求められるだろう。

学生の学習時間は、アルバイトをすることによって短くなる傾向が読み取れる。しかし、アルバイトをする理由として学費・生活費を賄うためという回答も多いことから、アルバイトと学習を両立するための方法を探ることや、奨学金の拡充等も考えていく必要があるだろう